

TOKYO働き方改革宣言

スタッフのライフワークバランスを進め、働き方改革、休み方改革を推し進めていきます。

令和2年2月18日
フクモチック有限会社

目標

働き方の改善

時間外労働1人あたり月平均10時間以下を目指す。

休み方の改善

全スタッフが積極的に休暇を取得し、リフレッシュできるような職場の風土をつくるため、年次有給休暇の取得率75%以上を目指す。

取組内容

働き方の改善

- ・定期的に店長との面談を実施し、業務分担の見直しを図る。
- ・在宅勤務制度を導入し、勤務できる場所を増やす。
- ・短時間勤務制度を導入し働く時間の融通性を高める。
- ・仕事とプライベートの両立のため、勤務間インターバル制度を導入する。

休み方の改善

- ・一斉有休日を5日間定め、有給取得の促進をする。
- ・有給休暇を時間単位で取得できるようにする。
- ・リフレッシュ休暇、連続休暇を導入し、長期に休めるようにする。
- ・アニバーサリー休暇を導入する。
- ・自由に休暇を決定できる夏季休暇制度を導入する。